

# 東日本大震災とL P ガス

A4判 180ページ 定価2,100円 (本体価格2,000円・送料別)

## 被災県の復興、業界支援活動の記録 L P ガスの災害対応力に高い評価

### ●発刊のご案内●

石油化学新聞社（プロパン・ブタンニュース）は、東日本大震災発生から1年半が経過したのを機に、大震災がL P ガス業界に及ぼしたものを検証し、被災県をはじめとしたL P ガス業界の復旧・復興活動を記録として残すため、『東日本大震災とL P ガス』（A4判180ページ）を発刊しました。

東日本大震災は、地震・津波による壊滅的な被害はもとより原発事故による放射性物質拡散、風評被害、電力供給不足など、国民生活・国内産業に甚大な複合的被害を及ぼしました。1年半を経過した現在も復興途上である被災地の状況を鑑みると、東日本大震災の残した爪痕のすさまじさを改めて痛感するところです。

エネルギー業界では、「災害に強いL P ガス」が改めて実証された一方で、福島第一原発事故と相次ぐ国内原発の稼働停止による電力供給不足の長期化は、国内産業の土台を揺さぶり、電力偏重のエネルギー政策を根本的に見直すに至っています。

こうした折、大震災がL P ガス業界に及ぼしたものを検証し、業界の復旧・復興の記録を残すことは意義深いことであり、後世のL P ガス業界に伝えていくべき事柄と考えます。

関係各位の次へのステップとともに防災、減災活動にご活用下さるようお勧めします。

2012年9月

**PCP 株式会社 石油化学新聞社 プロパン・ブタンニュース編集局**

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10 (アイセ岩本町ビル)

TEL03(5833)8840 FAX03(5833)8841

大阪支社	〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-2-8 (トーア紡第二ビル)	TEL06(6231)8036 FAX06(6231)8039
札幌支局	〒060-0807 札幌市北区北七条西2-6 (37 山京ビル)	TEL011(726)8908 FAX011(726)8909
仙台支局	〒980-0014 仙台市青葉区本町2-10-33 (第2 日本オフィスビル)	TEL022(227)0685 FAX022(224)7485
名古屋支局	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-38-1 (星光桜通ビル)	TEL052(566)2290 FAX052(566)2291
広島支局	〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-1 (ハイオス広島)	TEL082(227)4501 FAX082(228)2373
福岡支局	〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-10 (福岡県消防会館)	TEL092(271)2708 FAX092(271)2878

## ●主な内容●

- 口絵カラー
- 巻頭言 LPガスへの評価を確固たるものに
- 寄稿「東日本大震災とLPガスー業界トップ、有識者の視点」  
日本LPガス協会会長 松澤 純 氏  
一般社団法人全国LPガス協会会長 北嶋一郎 氏  
〈インタビュー〉一橋大学大学院教授 橘川武郎 氏
- 「災害に強いLPガス」を実証  
～機動力を発揮、被災地の復旧・復興を後押し
- エネルギー政策は分散型へシフト  
～ひっ迫する電力需給、LPガスの出番
- 大震災から1年を振り返る  
岩手県業界・宮城県業界・福島県業界・東北業界・  
業界を挙げ被災地支援活動を展開
- 東日本大震災 LPガス業界日誌  
(平成23年3月11日～24年7月31日)



お申し込みは、Fax でお願ひします。

(株)石油化学新聞社 業務局書籍係

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10 アイセ岩本町ビル5F

TEL03 (5833) 8840 FAX03 (5833) 8841

----- きりとり線 -----

株式会社 石油化学新聞社 行

# 『東日本大震災とLPガス』 — 申込書 —

平成 年 月 日

御社名	
所属部課・ ご担当者名	部・課
ご住所・ お電話番号	〒 ー 電話番号 ( )
お申し込み部数	部